

# 日本大学理工学部出前講座（令和3年12月10日）

GKP下水道を未来につなげる会（GKP未来会）は、令和3年12月10日に日本大学理工学部でGKP未来会の活動を行いました。齋藤利晃教授にご協力頂き、今年で3回目の開催となりました。

大学3年生14名が参加し、未来会が各班を順番に回って仕事内容の紹介とディスカッション（質疑応答）を行いました。オンライン上ではありましたが、学生からは積極的に質問が投げかけられました。

## [実施概要]

イベント名：日本大学理工学部出前講座

日時：2021年12月10日（金） 15時00分～16時30分（90分）

方法：Zoom（ブレイクアウトルーム）を使用

対象：日本大学理工学部土木工学科3年生 14名

実施内容：GKP未来会の紹介、下水道の役割・下水道業界の紹介、班別コミュニケーション（仕事紹介＋ディスカッション）

参加団体：国土交通省、埼玉県、埼玉県下水道公社、ヴェオリア・ジェネッツ、極東技工コンサルタント、水道産業新聞社、東亜グラウト工業、日本水工設計、前澤工業、メタウォーター



オンラインでのディスカッションの様子



## （齋藤教授の講評）

普段の授業では伝えきれない具体的な仕事内容について、実際に現場で働く先輩から直接聞くことができ、貴重な経験ができました。

学生にとって、将来自分がどんな立場で下水道に関わっていけるか、どう社会貢献していけるかイメージするよいきっかけになったと思います。